

- 問1 山形県、京都府、広島県、和歌山県の4県の統計を比較した際、製造品出荷額が約8.5兆円と4県の中で突出して高く、かつ農業産出額の内訳において畜産が最大の金額（約461億円）を示している県はどこですか。（2016年 和歌山県公立入試 類似）
1. 和歌山県                      2. 山形県                      3. 京都府                      4. 広島県
- 問2 愛知県、大阪府、広島県、高知県の4つの県の人口構成を比較したとき、60代から70代の層が厚く、15歳未満の若年層が極めて少ない「つぼ型」の人口ピラミッドを示す県として最も適切なものはどれですか。（2019年 茨城県公立入試 類似）
1. 愛知県                      2. 大阪府                      3. 高知県                      4. 広島県
- 問3 香川県の自然環境や地形の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2025年 東京都公立入試 類似）
1. 県南部に東西に連なる讃岐山脈には活火山が多く、その恩恵により温泉地が平野部に広がっている      2. 讃岐平野を流れる主要な河川は、山脈から南の太平洋側へ向かって流れる急流となっている      3. 沿岸部は黒潮の影響を強く受けるため、一年中温暖で降水量が非常に多いのが特徴である      4. 県北部の瀬戸内海は多島海としての景観が優れており、日本初の国立公園に指定されている
- 問4 中国地方の日本海側に位置する山陰地方において、鳥取県の西側に隣接している県の県庁所在地として正しいものを次の中から選びなさい。（2016年 香川県公立入試 類似）
1. 広島市                      2. 山口市                      3. 松江市                      4. 鳥取市
- 問5 1988年に岡山県倉敷市と香川県坂出市を結ぶ瀬戸大橋が開通したことにより、本州と四国の間の交通事情は大きく変化しました。1985年当時にはフェリーを利用して約120分から160分を要していた移動時間が、現在では自動車や鉄道の利用によって約40分にまで短縮されています。このような交通網の整備が地域に与えた影響として、最も適切なものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）
1. 瀬戸内海の各所で大規模な埋め立てが進み、沿岸部すべてが工業団地へと変化した。      2. フェリーの利用者がさらに増加し、港を中心とした新しい商業圏が形成された。      3. 移動時間の短縮により、瀬戸内海を挟んだ対岸の都市への通勤・通学者が増加した。      4. 本州からの人口流入を抑えるため、橋の利用が貨物列車の運行のみに制限された。
- 問6 中国地方の中央部を東西に細長く伸びる中国山地が、この地域の気候に与える影響について述べた文として、最も適切なものはどれか。（2019年 福島県公立入試 類似）
1. 山地が季節風の影響を弱めるため、山陰側と山陽側の両方で一年中安定した多雨多湿の気候となる。      2. 冬に北西から吹く湿った季節風をさえぎるため、山陰側で雪や雨が多くなり、山陽側では乾燥した晴天が多くなる。      3. 夏に南東から吹く季節風を完全に遮断するため、山陰側では一年を通じて降水量が極端に少なくなる。      4. 標高が非常に高く陰しいため、山地の北側と南側で気温差が激しくなり、山陽側では冬でも熱帯夜が続く。
- 問7 1988年の瀬戸大橋の開通は、香川県を訪れる観光客の交通手段に大きな変化をもたらしました。当時の統計資料において、開通の時期を境に観光客数が急増し、年間約700万人が利用する最も主要な手段となった交通機関と、反対に利用者が急減した交通機関の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2017年 富山県公立入試 類似）
1. 自動車と鉄道（JR）      2. 鉄道（JR）と航空機      3. 自動車と船舶      4. 航空機と船舶
- 問8 1988年に、岡山県と香川県を結ぶ瀬戸大橋が開通したことによって生じた交通体系の変化として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）
1. 四国地方から本州への人口流出を抑えるため、あえて移動時間がかかるような道路設計がなされた。      2. 海上の視界が改善されたことでフェリーの運航本数が大幅に増え、陸上交通との競争が激化した。      3. 本州と四国の間の物流が鉄道から航空路へと完全に移行し、瀬戸大橋は観光専用の道路となった。      4. 本州と四国が陸上で結ばれたことにより、移動時間が大幅に短縮され、人や物の流れが活発になった。
- 問9 赤潮が発生する主なメカニズムとして、1960年代以降の社会状況の変化と関連が深い説明として適切なものはどれですか。（2023年 群馬県公立入試 類似）
1. 生活排水や工場排水の流入により、水中の栄養分が過剰になりプランクトンが異常増殖した。      2. 森林の伐採によって土砂が海へ流れ込み、海水の塩分濃度が急激に低下した。      3. 工場から排出されたメチル水銀が魚介類の体内に蓄積され、それを食べた人間に被害が出た。      4. 二酸化炭素の排出量が増加したことで海水の温度が上昇し、サンゴ礁が白化した。
- 問10 中国地方の3つの県（I、II、III）における工業産出額の統計において、県IIIは、輸送用機械工業の産出額が約3兆2663億円に達し、化学工業（約4348億円）や鉄鋼業（約1兆1893億円）と比較して圧倒的に大きな割合を占めています。この県IIIにあてはまる県名として正しいものを次のうちから選びなさい。（2024年 三重県公立入試 類似）
1. 岡山県                      2. 島根県                      3. 山口県                      4. 広島県
- 問11 広島県の農業産出額の構成において、畜産（約23%）や果実（約16%）、米（約13%）を上回り、全体の約4割近くという最も高い割合を占めている品目は何ですか。（2017年 富山県公立入試 類似）
1. 米                      2. 畜産                      3. 果実                      4. 野菜
- 問12 瀬戸内海沿岸の地域では、年間を通じて降水量が少なく晴天の日が多いという気候の特色が見られます。このような気象条件が形成される理由として、地形と季節風の関係を説明したものとして正しいものはどれですか。（2019年 兵庫県公立入試 類似）
1. 北側の中国山地と南側の四国山地が、湿った空気を運ぶ季節風をさえぎるため      2. 貿易風が一年中吹き抜けることで、上空の雲が常に押し流されているため      3. 冬の季節風が日本海側で水分を落としたあと、高い山地がないためそのまま吹き抜けるため      4. 暖流である対馬海流の影響により、一年を通じて乾燥した空気が流れ込みやすいため
- 問13 日本の主要な農業県である北海道、秋田県、茨城県、愛媛県の4県について、農業産出額の品目別割合を比較したとします。このうち、主食である米の割合が低く、一方で果実の産出額が全体の約3分の1という極めて高い比率を示す県として正しいものを選びなさい。（2020年 岩手県公立入試 類似）
1. 北海道                      2. 秋田県                      3. 茨城県                      4. 愛媛県
- 問14 中国地方に位置する県のうち、2007年に世界文化遺産として登録された石見銀山遺跡があり、鳥取県・岡山県・広島県・島根県の4県の中では最も人口が少ない県の県庁所在地はどこですか。（2017年 長崎県公立入試 類似）
1. 松江市                      2. 岡山市                      3. 広島市                      4. 鳥取市

## 答え合わせ・解説

|     |                                                              |                                                                                                                                                                                           |
|-----|--------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 問1  | 答え 4<br>広島県                                                  | 広島県は瀬戸内工業地域の中核に位置し、自動車工業や造船業、鉄鋼業などが盛んなため、製造品出荷額が非常に高いという特徴があります。農業面では、米の生産が盛んな山形県や果実の生産が盛んな和歌山県とは異なり、この4県の中では畜産の産出額が最も大きくなっています。                                                          |
| 問2  | 答え 3<br>高知県                                                  | 高知県は、大都市圏である愛知県や大阪府、地方中心都市を持つ広島県と比較して、少子高齢化が顕著に進んでいます。若年層が仕事や教育を求めて県外へ流出する一方で、65歳以上の高齢者の割合が高まるため、人口ピラミッドは底が狭く、中高年層の幅が広い「つぼ型」に近い形状となります。                                                   |
| 問3  | 答え 4<br>県北部の瀬戸内海は多島海としての景観が優れており、日本初の国立公園に指定されている            | 1934年、瀬戸内海は日本で最初の国立公園（瀬戸内海国立公園）の一つに指定されました。香川県はこの国立公園の重要な一部を構成しており、多島海（たとうかい）と呼ばれる美しい景観が特徴です。他の選択肢については、香川県の河川は山脈から北（瀬戸内海側）へ流れている点や、火山ではなく堆積岩が中心の山脈である点、太平洋側の高知県とは異なり黒潮の影響を直接受けにくい点が誤りです。 |
| 問4  | 答え 3<br>松江市                                                  | 中国地方の日本海側（山陰地方）には、東に鳥取県、西に島根県が位置しています。鳥取県の西側に隣接しているのは島根県であり、その県庁所在地は松江市です。鳥取市は鳥取県の、広島市は広島県の、山口市は山口県の県庁所在地であるため、位置関係とセットで覚える必要があります。                                                       |
| 問5  | 答え 3<br>移動時間の短縮により、瀬戸内海を挟んだ対岸の都市への通勤・通学者が増加した。               | 瀬戸大橋の開通によって、本州と四国の間が陸路で結ばれ、移動手段が従来のフェリーから自動車や鉄道へと代わりました。これにより移動時間が大幅に短縮され、岡山県と香川県の間で県境を越えて通勤や通学を行う人々が増えるなど、地域間の結びつきがより密接になりました。                                                           |
| 問6  | 答え 2<br>冬に北西から吹く湿った季節風をさえぎるため、山陰側で雪や雨が多くなり、山陽側では乾燥した晴天が多くなる。 | 日本の冬は北西からの季節風が吹きます。中国山地がこの湿った風をせき止めることで、日本海に面した山陰地方に雪や雨を降らせ、山を越えた山陽地方には乾燥した空気が流れ込むため、対照的な天候となります。                                                                                         |
| 問7  | 答え 3<br>自動車と船舶                                               | 1988年に瀬戸大橋が開通したことで、本州と四国が陸路で結ばれました。これにより、それまで主流だったフェリーなどの船舶を利用する観光客が激減する一方で、自家用車や観光バスといった自動車を利用する観光客が急増しました。この交通手段の変化は、移動時間の短縮や利便性の向上という背景に基づいています。                                       |
| 問8  | 答え 4<br>本州と四国が陸上で結ばれたことにより、移動時間が大幅に短縮され、人や物の流れが活発になった。       | 1988年に開通した瀬戸大橋は、本州（岡山県）と四国（香川県）を道路と鉄道の併用橋で結びました。これにより、それまで船舶に頼っていた交通が陸上交通へと転換され、移動時間の劇的な短縮が実現しました。その結果、経済活動や生活圏の拡大など、地域間の交流が非常に活発になりました。                                                  |
| 問9  | 答え 1<br>生活排水や工場排水の流入により、水中の栄養分が過剰になりプランクトンが異常増殖した。           | 赤潮は、人間活動によってもたらされた「富栄養化」という現象が直接的な原因です。特に都市化による未処理の生活排水や、工場の拡大による産業排水が、水の入れ替わりが少ない内海や湖沼に停滞することで、プランクトンにとって過剰な養分となり、異常発生を招きました。                                                            |
| 問10 | 答え 4<br>広島県                                                  | 広島県は、自動車産業を中心とした輸送用機械工業が非常に盛んな県です。統計データにおいて輸送用機械工業の割合が突出している点は、広島県の工業の大きな特徴です。一方、山口県は石油化学コンビナートによる化学工業、島根県は特殊鋼などの生産による鉄鋼業が比較的大きな割合を占めるという違いがあります。                                         |
| 問11 | 答え 4<br>野菜                                                   | 広島県は広島市などの大消費地を抱えていることから、新鮮さが求められる農産物を供給する近郊農業が発達しています。統計資料によると、農業産出額に占める野菜の割合は38.6%に達しており、畜産や果実、米を抑えて最も主要な生産品目となっているのが特徴です。                                                              |
| 問12 | 答え 1<br>北側の中国山地と南側の四国山地が、湿った空気を運ぶ季節風をさえぎるため                  | 瀬戸内地域は、北側を中国山地、南側を四国山地に挟まれています。夏は太平洋からの湿った季節風が四国山地に、冬は日本海からの湿った季節風が中国山地にさえぎられるため、それぞれの山地の風下にあたる瀬戸内海沿岸には湿った空気が届きにくくなります。この地形的要因によって降水量が少なくなり、晴天の日が多くなるという独特の気候が生まれます。                      |
| 問13 | 答え 4<br>愛媛県                                                  | 各都道府県の農業産出額には地域特性が強く現れます。秋田県は「米」の割合が非常に高く、茨城県は近郊農業を背景に「野菜」や「畜産」の割合が高くなります。また、北海道は広大な土地での「畜産」や畑作が中心です。これらに対し、温州みかんなどの生産が盛んな愛媛県は、果実が突出して高い割合を占める特徴的なグラフとなります。                               |
| 問14 | 答え 1<br>松江市                                                  | 石見銀山遺跡は島根県に位置しており、その島根県の県庁所在地は松江市です。島根県は中国地方の中でも日本海側に位置する「山陰」に含まれる県で、歴史的な遺産を持つ一方で、周辺の県と比較して人口規模が小さいという特徴があります。                                                                            |